

◎男女共同参画推進センター事業予定(令和5年度上半期末実施分および下半期)

資料4

事業名	講師名	実施日	開催場所	内容	
ほっとサロンしえいく はんず(グループ相 談)	更年期と上手に付き合 う	吉田敦子氏(助 産師・整体師)	10月25日(水) 午後1時10分～2 時30分	調布市市民プラ ザあくるす 研 修室3	進行：吉田敦子 氏(助産師・整体師) 対象：調布市民 内容：助産師をファシリテーターとして招き、更年期の悩みを持つ方々がリラックスした空間で個々の 悩みや不安を気軽に話し合いながら課題解決の方法をシェアできるような場を提供するもの。 定員：15人
	パパの子育てサロン～ 1回目「子育て、夫婦 の関係、働き方などを 話し合ってみませんか？」 2回目「(仮)パパ達 といっしょに育児を楽 しもう！」	齊藤正宏氏 (ファザーリン グジャパン)	1回目 10月28日(土) 午前10時～11時 30分 2回目 12月2日(土) 午前10時～11時 30分	調布市市民プラ ザあくるす 研 修室3	進行：齊藤正宏 氏(ファザーリングジャパン) 対象：未就学児を育てる父親 内容：1回目：子育て、パートナーとの関係、働き方等をテーマに、講座&情報交換の場を提供するも の。 2回目：絵本の読み聞かせ、バルーン作り等を通したパパ同士の交流の場とするもの。 定員：1回目10人 2回目10組
	(仮)職場でもプライ ベートでも～コミュニ ケーションのコツを考 えよう～	長谷川能扶子氏 (キャリアカウ ンセラー)	11月24日(金) 午後3時～4時30 分	オンライン開催 (ZOOM)	進行：長谷川能扶子 氏(キャリアカウンセラー) 対象：一般女性 内容：自分のコミュニケーションのパターンや、アサーション(相手の考えや意見を尊重しつつ、自分 の気持ちを伝えるコミュニケーション)の基本などを知り、実際の場面を想定したワークやロールプレ イを体験するもの。 定員：5人
	(タイトル未)シング ルマザー向けサロン	清水佳代氏(認 定特定非営利活 動法人しんぐる まざあず・ ふおーらむ会 員)	1月21日(日) 午後10時～正午	調布市市民プラ ザあくるす 研 修室3	進行：清水佳代 氏(認定特定非営利活動法人しんぐるまざあず・ふおーらむ会員) 対象：シングルマザー 内容：同じ立場の人と悩みなどを共有できる場や先輩ママの話を聞ける場を提供することで、シング ルマザーの心のフォローをし、自分らしく生きていけるきっかけ作りとするもの。 定員：10人
	(仮)産後の身体を知 ろう!～骨盤トレー ニングで「こころ」と 「からだ」を整えよう	吉田敦子氏(助 産師・整体師)	1月24日(水) 午後1時10分～2 時30分	調布市市民プラ ザあくるす 研 修室3	進行：吉田 敦子 氏(助産師・整体師) 対象：産後・乳幼児育児中の母親 内容：産後の身体をいたわりながら、骨盤周りを中心に身体を支える力の回復を図る。さらに、産後の 女性の心身等の悩みを専門家が聴くことで、同じ悩みや解決策を共有できるように展開するもの。 定員：5組
	(仮)いつからでも再 就職～夢をかなえるス ケジュールづくり～	長谷川能扶子氏 (キャリアカウ ンセラー)	3月1日(金) 午後2時30分～ 4時30分	調布市市民プラ ザあくるす 研 修室3	進行：長谷川 能扶子 氏(キャリアカウンセラー) 対象：一般女性 内容：女性が働くことが推進されているが、ブランクがある人にとっては仕事が上手にできるか、職場 の人間関係を上手に築けるかなどの不安から、働くことに踏み出せない場合も多い。悩みを持つのは自 分だけではないことを知ってもらい、キャリア形成に役立てるもの。 定員：6人
男女共同参画推進講座	女性の視点で考える体 験型防災講座 アウトド アの知恵に学ぶ普段か らの備え方	あんどうりす氏 (アウトドア流 防災ガイド)	10月5日(木) 午後1時30分～3 時30分	調布市市民プラ ザあくるす 研 修室3	講師：あんどうりす 氏(アウトドア流防災ガイド) 内容：男性主体の防災対策から女性ならではの防災対策が重要になってきている。大地震はもちろん、 台風による洪水等も多摩川が流れる調布にとっては、女性への災害対策は大切な課題である。今回は、 女性目線による防災への備え方を中心を実践型の講座を実施するもの。 定員：20人
	男性家庭科教員と学 ぶ! 性別役割分担に とられない家族と は!?(中・高校生の保 護者・指導者向け)	野原慎太郎氏	10月14日(土) 午後2時～4時	調布市市民プラ ザあくるす 研 修室3	講師：野原慎太郎 氏 内容：男女の認識の差の解決と男女平等の実現を目指し、現代の家庭科を手掛かりに、従来の性別規範 がいかに作られ維持されるのかを知り、家事など家庭での役割分担を見直すヒントを得るもの。 定員：20人

	(仮) どうする？親の介護と自分の今後	太田差恵子氏 (介護・暮らしジャーナリスト, NPO法人パオッコ理事長)	12月16日(土) 午前10時00分～正午	調布市市民プラザあくるす 研修室3	講師：太田差恵子 氏(介護・暮らしジャーナリスト, NPO法人パオッコ理事長) 内容：市民意識調査では, 家庭における介護について, 理想の状態は女性と男性で同じ程度に分担するという回答が7割だが, 実際は同程度の分担は3割であり, 女性が担っているという回答が多い。しかし, 共働き世帯, 単身世帯の増加や晩婚化晩産化などの生き方の多様化に伴い, 誰がどのように介護をするかも自分たちに合ったやり方を考えていく必要がある。性別に関係なく, 仕事や育児との両立を図りながら親の介護を担う際に必要な知識や大切な視点を学ぶための講座を実施するもの。 定員：20人
	(仮) 知っておきたい法律知識～ひとり親になる前に	折井純氏(弁護士 美竹やさか法律事務所)	1月	調布市市民プラザあくるす 研修室3(仮)	講師：折井純 氏(弁護士 美竹やさか法律事務所) 内容：ひとり親になる前と後の課題, 特に養育費に重点を置いた講座を実施するもの。 定員：20人
男女共同参画推進講演会	未定	未定	2月3日(土) 午前10時～正午	調布市市民プラザあくるす ホール	未定
パープルリボンプロジェクト(配偶者暴力防止事業)	(仮) 「暴力はなぜ起こるのか～ケアがひらく非暴力～」	岡野八代氏(同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授)	11月11日(土) 午前10時～正午	調布市市民プラザあくるす ホール()	講師：岡野八代 氏(同志社大学グローバル・スタディーズ研究科教授) 内容：家事, 育児, 介護などの労働価値や社会的評価の低さがどうして起こっているか, その転換が暴力の防止にも有益であることを解説してもらう。その上でジェンダー平等や非暴力につながる実践を学び合い共有する講演とするもの。 定員：70人 その他：講師はオンライン登壇
	DVと性暴力関係の書籍展示		11月1日(火)～11月30日(水)	場所：男女共同参画推進センター図書・情報コーナー	内容：「DV・性暴力」に関係するセンター蔵書書籍を展示するもの。
	デートDV・性暴力防止啓発パネルの展示		11月1日(火)～11月30日(水)	場所：総合福祉センターウインドウ美術館	内容：若い世代に向け内閣府男女共同参画局のポスターとメッセージを展示するもの。
多様性社会に関する講座	未定	未定	3月16日(土) 午前10時～正午	調布市市民プラザあくるす 研修室3	未定
東京都連携事業	ミニセミナーin調布	女性しごと応援テラス多摩アドバイザー(キャリアコンサルタント)	9月22日(金) 午前10時～正午	調布市市民プラザあくるす 研修室3	内容：就業にあたっての心構えやはじめの一步を踏み出すためのノウハウ等を学び, 働くことへの意欲喚起を図るもの。
	仕事応援キャラバンin調布	滝澤理砂氏(国家資格キャリアコンサルタント)	10月3日(火) 午前10時～正午	調布クレストンホテル クレストンルーム	内容：女性の多様な就労ニーズを支援するために, 就職活動のノウハウを提供するセミナーを実施する。また, セミナー終了後, 希望者に対しては, 1人当たり30分の個別相談の場を設けるもの。 趣旨：女性は非正規雇用労働者の割合が高く, 新型コロナウイルス感染症による雇用環境の悪化のえいきょうを大きく受けている。また女性は様々な制約から地域から出ることが難しいためアウトリーチ型の支援として, 都内各区市町村においちえセミナー及び個別就職相談会を実施するもの。